

第6章 芸術文化

第1節 芸術文化の振興

第2節 宮城県美術館

第1節 芸術文化の振興

1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い芸術文化の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

2 施策の重点と具体策

(1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 文化庁との共催による子どものための舞台芸術体験事業(巡回公演事業44公演、派遣事業9事業)

イ 財団法人日本青少年文化センター、社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(20会場)

ウ 県・仙台市・仙台市教委・社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

(2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 国民文化祭参加支援事業

イ 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業

ウ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)

エ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(4会場)、絵画・書道展(1会場)

(3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種芸術文化活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

(4) 河北美術展への補助金交付

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第74回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした芸術文化の振興に寄与した。

(5) 地域文化功労者表彰

本県の芸術文化の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

藤村 延子

永年にわたり、女優・演出家として優れた作品を発表するとともに、社団法人宮城県芸術協会参事等の要職にあつて、地域の芸術文化の発展に貢献している。

高橋 通子

永年にわたり、工芸作家として優れた作品を発表するとともに、宮城県芸術協会副理事長等の要職にあつて、地域の芸術文化の発展に貢献している。

川前の鹿踊剣舞保存会

永年にわたり、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財「川前の鹿踊剣舞」の保存と継承に尽力し、地域の文化財保護に貢献している。

第6-1表

平成22年度芸術文化関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
第47回宮城県芸術祭	開 場 式	9月24日	せんだいメディアテーク5F	(参加) 48	
	絵 画 展	9月24日～10月6日	せんだいメディアテーク5・6	10,417	日本画66点 洋画242点
	華 道 展	9月24日～29日	せんだいメディアテーク5F	2,955	前期31点 後期32点
	彫 刻 展	9月24日～29日	せんだいメディアテーク5F	1,969	28点
	文 学 散 歩	9月29日～30日	“羽後・南部文学小紀行”	(参加) 28	
	写 真 展	10月1日～6日	せんだいメディアテーク5F	2,515	125点
	書 道 展	10月8日～13日	せんだいメディアテーク5・6	5,531	341点
	工 芸 展	10月8日～13日	せんだいメディアテーク5F	2,324	66点
	茶 会	10月10日・17日・24日	輪王寺	1,104	
	長 唄 演 奏 会	10月17日	仙台市民会館小ホール	188	
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月20日			950部発行
	音 楽 会	10月26日	仙台市青年文化センター	523	
	文 芸 祭	10月30日	東京エレクトロンホール宮城	57	
	写 真 展 蔵 王 展	10月14日～21日	蔵王町ふるさと文化会館	535	82点
	写 真 展 大 和 展	10月23日～27日	大和町まほろばホール	546	82点
	絵 画 ・ 書 道 展 東 松 島 展	11月11日～15日	東松島市コミュニティセンター	643	日本画14点 洋画40点 書44点
	参加行事	第55回仙台三曲協会定期演奏会	10月31日	仙台市民会館大ホール	1,101
第41回洋舞合同公演		11月21日	仙台市青年文化センター	1,013	
閉 会 式	11月18日	ホテルメトロポリタン仙台	(参加) 275		
第62回宮城県合唱祭	5月30日	多賀城市文化センター	2,032	中・高・大・一般 団体	
平成22年度宮城県写真展	11月16日～21日	県民ギャラリー	1,167	113点	
文化祭 高等学校	音 楽 祭 (第33回)	10月20日	岩沼市民会館	525	合唱, 合奏, 器楽の発表
	演 劇 コ ン ク ー ル (第48回)	11月11日～14日	若柳総合文化センター	707	各地区代表による県大会
	書 道 展 (第59回)	12月7日～12日	県民ギャラリー	1,215	県内高校生の作品
	美 術 展 (第63回)	1月19日～23日	県民ギャラリー	2,493	県内高校生の作品

事業		期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
地 方 音 楽 会		22年7月21日	東松島市立矢本第二中学校	475		
		23年2月6日	気仙沼市民会館大ホール	500		
		2月12日	大和町まほろばホール	465		
		2月13日	七ヶ浜国際村	1,365		
第25回国民文化祭・おこやま2010		10月30日～11月7日	勝央市・勝央文化ホール 高梁市・高梁総合文化会館ホール 玉野市・玉野市総合体育館	16 36 7	大正琴の祭典 童謡フェスティバルinたかはし 小倉百人一首かるた競技全国大会	
文 化 庁 事 業	子どものための優れた舞台芸術体験事業	合 唱	22年10月18日	石巻市立山下中学校	691	関西二期会
			10月19日	東松島市立大曲小学校	938	
			10月20日	白石市立白石第二小学校	1,297	
			10月22日	登米市立西郷小学校	306	
		オーケストラ	22年9月6日	亘理町立吉田中学校(合同)	565	札幌交響楽団
			9月7日	角田市立角田小学校	753	
		オーケストラ	22年10月12日	気仙沼市立気仙沼小学校	784	中部フィルハーモニー交響楽団
			10月13日	角田市立枝野小学校	259	
			10月14日	角田市立東根小学校	162	
			10月18日	村田町立村田第二小学校	363	
		演 劇	22年10月25日	富谷町立富谷第二中学校	593	劇団芸優座
			11月4日	女川町立女川第一中学校	255	
			11月5日	気仙沼市立津谷中学校	355	
			11月10日	栗原市立一迫中学校	386	
		演 劇	22年9月30日	柴田町立船迫中学校(合同)	379	NPO法人劇場創造ネットワーク
			10月1日	仙南芸術文化センター(合同)	439	
			10月1日	柴田町立槻木中学校	428	
		児 童 劇	22年10月14日	気仙沼市立大谷小学校	260	劇団風の子北海道
			10月22日	栗原市立金成小学校	123	
		児 童 劇	22年11月8日	角田市立西根小学校	198	ガイ氏即興人形劇場
			11月9日	柴田町立東船岡小学校	447	
		ミュージカル	22年11月9日	栗原市立宮野小学校	295	劇団新児童
			11月10日	石巻市立北村小学校	200	
			11月11日	大河原町立大河原南小学校	616	
			11月12日	大崎市立真山小学校	95	
		邦 楽	22年11月15日	栗原市立大岡小学校	88	大蔵流誠翔会
			11月17日	東松島市立矢本西小学校	482	
			11月24日	岩沼市立岩沼小学校	781	
			11月26日	角田市立北郷小学校	225	
		邦 舞	22年10月19日	気仙沼市立南気仙沼小学校	762	舞踊集団菊の会
			10月20日	石巻市立真山小学校	596	
			10月21日	村田町立村田第二中学校	270	
バ レ エ	22年9月29日	亘理町立逢隈小学校	694	財団法人スターダンサーズ バレエ団		
	9月30日	大崎市立鹿島台中学校	427			
	10月4日	石巻市立和潤小学校	254			
	10月5日	石巻市立北上中学校	160			
	10月6日	南三陸町立伊里前小学校	244			
芸術鑑賞巡回事業	巡 回 小 劇 場	音 楽	10月4日～8日	県内10会場(4市5町)	3,731	「オペラ」ってなあに?
		演 劇	9月6日～15日	県内10会場(4市2町)	3,575	「お話がいっぱい」「ベニスの商人」
	青 少 年 劇 場 小 公 演	9月6日～10月8日	県内10会場(1市3町1村)	1,615	語り「杜子春」	
			県内10会場(2市)	1,864	アコーディオンコンサート	
			県内13会場(2市7町)	2,255	馬頭琴コンサート	
県内10会場(2市2町)	1,273	しゃみせんコンサート				
化 文 年	地 方 青 年 文 化 祭	22年11月14日	気仙沼市中央公民館	352	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展他	
		11月28日	石巻市河北総合センター	640		

		23年 1月23日	名取市文化会館	378	
事	業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等
青年文化祭	地 方 青 年 文 化 祭	1月23日	大崎生涯学習センター	800	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展他
		1月30日	登米市豊里公民館	150	
		2月 6日	栗原市若柳総合文化センター	327	
		2月27日	蔵王町蔵王ふるさと文化会館	525	
	宮 城 県 青 年 文 化 祭	22年5月30日	登米市米山公民館	600	
全 国 青 年 大 会 (文 化 祭 関 係)	22年11月12日～15日	日本青年館他	—	(宮城県選手団芸能文化の部37人)	

第2節 宮城県美術館

1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、①すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、②県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、③美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに④美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教養と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

実践のための方針

(1) 美術作品等の展示

国内外の優れた美術作品、資料等を組織的に展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供して、芸術文化の向上に資する。

- ① 常設展示
- ② 特別展示

(2) 教育普及活動

広く芸術諸分野の活動と連携しながら、県民が鑑賞、創作、研究等のさまざまな美術文化活動に積極的に参加できる機会を提供するとともに、その体験を通じて相互交流の場を設ける。また、学校教育や他の社会教育活動との連携を図りながら実効ある教育普及活動を行う。

- ① 創作活動
- ② 鑑賞活動
- ③ 美術館講座、講演会等の開催
- ④ 映像の上映
- ⑤ 美術図書等の公開
- ⑥ 県民ギャラリーの運営
- ⑦ 美術館協力会との連携

(3) 美術に関する調査研究

本美術館の事業を充実させるため、その基礎となる調査研究を次のとおり行う。

- ① 本館所蔵作品に関する調査研究
- ② 宮城県の美術に関する調査研究
- ③ 国内外の近・現代美術に関する調査研究
- ④ 美術館における作品展示の方法等に関する調査研究
- ⑤ 美術作品の保存、整理に関する調査研究
- ⑥ 美術館における教育普及活動に関する調査研究
- ⑦ 美術の創作に関する材料及び技法の調査研究
- ⑧ その他の調査研究

(4) 美術作品等の収集、保存

優れた美術作品等を収集して常設展示内容の充実を図るとともに、美術作品等の散逸、損傷、亡失を防ぎ、これらを後世に伝えるため、長期的な年次計画に従い、正確な基礎調査に基づいて、美術作品、資料の収集、保存を行う。

(5) 広報活動

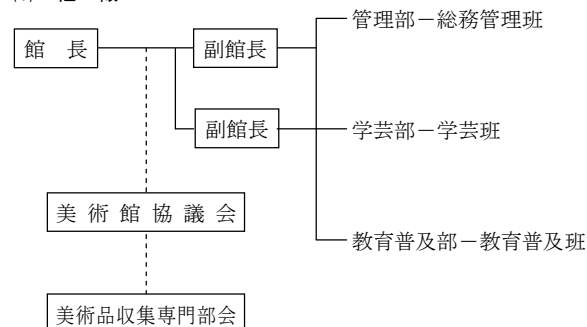
県民に親しまれる美術館として、所期の目的を達成するため、活発な広報活動を行う。

(6) 刊行物の出版

美術館活動及び調査研究の成果を公表し、芸術文化の向上に寄与する。

2 組織と予算

(1) 組織



(2) 宮城県美術館協議会

ア 第15次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	相田ひろみ	画家 仙台シルクスクリーン協会会長
2	泉 武夫	東北大学大学院教授
3	市川 政憲	茨城県近代美術館長
4	小笠原 朋之	宮城県高等学校美育研究会会長
5	小山 喜三郎	社団法人宮城県芸術協会理事
6	加藤 千明	(財)山形美術館長
7	齋藤 啓子	武蔵野美術大学教授
8	関本 欣哉	「ターンアラウンド」代表
9	武田 早苗	仙台市小学校教育研究会図画工作部会参与
10	濱田 淑子	芸術史家、東北福祉大学芹沢銈介工芸館参与
11	宮原 育子	宮城大学教授
12	盛 朋子	宮城テレビ放送報道制作局アナウンス部
13	渡辺 雅昭	河北新報社編集局生活文化部長兼編集委員

イ 平成22年度宮城県美術館協議会開催状況

平成22年9月28日(火)

・会長及び副会長の互選

・報告事項

- ① 平成21年度宮城県美術館事業の実施状況について
- ② 平成22年度宮城県美術館の実施事業について

・協議事項

美術作品の展示のあり方について

(3) 予算

項 目	金 額 (千円)
美術館費	262,238

3 事業

(1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

ア 常設展示－本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため特集企画展、小企画展も実施した。

イ 特別展示－国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。

第6-2表

展示事業の入場者数

(単位：人)

展覧会名	開催期間 (開催日数)	個人			団体			その他	合計	
		一般	学生	小中高	一般	学生	小中高			
特別展	ピカソと20世紀美術の巨匠たち	22年 5月22日～7月11日 (44日間)	18,954	1,370	836	4,178	492	1,862	2,531	30,223
	新しい美術の系譜	22年 8月5日～10月3日 (52日間)	4,957	782	648	707	106	218	872	8,290
	孤高の画家 長谷川瀧二郎展	22年10月23日～12月23日 (53日間)	7,649	411	263	882	160	512	1,185	11,062
	アートみやぎ2011	23年 1月15日～3月11日 (48日間)	1,825	326		204	41		1,398	3,794
	計	197日	33,385	2,889	1,747	5,971	799	2,592	5,986	53,369
常設展・特集企画展・小企画展		278日	25,325	2,040	4,383	5,928	773	1,918	8,704	49,071
合計		278日	58,710	4,929	6,130	11,899	1,572	4,510	14,690	102,440

※ 常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

(2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

ア 創作室の通常活動

第6-3表

実施日	事業内容	講師	参加者数	会場
年間を通し開催(278日)	対団体等来館者美術館案内等	教育普及部職員	24人	館内
	美術探検(常設展をめぐる)	教育普及部職員	2,723人	展示室
	美術館探検(子供のための鑑賞)	教育普及部職員	2,376人	館内外
	美術なんでも相談	教育普及部職員	731人	創作室
	オープンアトリエ	教育普及部職員	6,748人	創作室
	ワークショップ	教育普及部職員	1,426人	創作室
計			14,028人	

※オープンアトリエ(創作室及び造形遊戯室の利用者)

イ 移動創作室

第6-4表

実施日	実施校	講師	参加者数
7月16日	石巻市立釜小学校	教育普及部職員	119人
10月5日	大崎市立川渡小学校	教育普及部職員	55人
10月15日	鶴ヶ谷市民センター	教育普及部職員	28人
11月27日	南小泉小学校(父兄会)	教育普及部職員	32人
11月30日	石巻市立大須中学校	教育普及部職員	26人
12月9日	七ヶ浜町立松ヶ浜小学校	教育普及部職員	60人
12月10日	吉成市民センター	教育普及部職員	66人
計			386人

ウ 公開講座・公開制作

第6-5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	美術作家「好取組四番」(みやぎ県民大学)		人	
9月4日	第1回「高橋由一vs.黒田清輝」-脂派と紫派-	当館副館長	87	アートホール
9月11日	第2回「佐藤忠良vs.舟越保武」-リアリズムと信仰と-	当館学芸員	83	アートホール
9月18日	第3回「恩地孝四郎vs.田中恭吉」-『月映』の青春-	当館学芸員	64	アートホール
9月25日	第4回「横山大観vs.平福百穂」 -理想か現実か：近代日本画の争点-	当館教育普及部職員	71	アートホール
	まちなか美術講座			
6月26日	第15回「ピカソとクレイ」	当館学芸員	13	東北工業大学 一番町ロビー
8月21日	第16回「『新しいものの伝統』とは？」	当館学芸員	20	〃
10月23日	第17回「美術(及び美術館)を巡るその他の (しかし本質的な)問題」	当館教育普及部長	23	〃
12月18日	第18回「『猫の画家』長谷川溝二郎」	当館学芸員	40	〃
2月26日	第19回「『21世紀型魔女』岸本清子」	当館学芸員	30	〃
	公開制作			
3月9日～3月11日	リヤカーメラの制作	佐藤時啓(美術家・写真家, 東京芸術大学美術学部教授)	24	創作室
計			455	

エ 美術館講座

第6-6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	海をわたる美術品「旅路と反響」PART2		人	
3月5日	第1回「異国に遣わされた屏風たち」 -古き時代の外交と屏風贈答プロジェクト-	榊原 悟(群馬県立女子大学教授)	81	アートホール
計	1企画		81	

オ 講演会等
第6-7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
5月23日	「ピカソとスペイン」(講演会)	松田健児(慶應義塾大学講師)	80	アートホール
6月26日	「ピカソ以前とピカソ以後」(講演会)	当館副館長	125	アートホール
8月29日	「チーフ・キュレーターに聞く」(講演会)	島 敦彦(国立国際美術館学芸課長)	60	展示室・アートホール
9月19日	「国立国際美術館のめざしてきたもの」(講演会)	建島 哲(国立国際美術館館長)	60	アートホール
10月23日 ～12月23日	「眠り猫」コンテスト 投票期間:10月23日～12月 5日 応募総数 475点 結果発表:12月 7日～12月23日			本館2階回廊
11月 6日	「長谷川瀧二郎の絵画世界」(講演会)	土方明司(平塚市美術館館長代理)	64	アートホール
1月15日	アーティスト・トーク	椎名勇仁(美術家,造形)	52	展示室
2月 6日	アーティスト・トーク	志賀理江子(美術家,写真)	90	展示室・映像室
2月 6日	アーティスト・トーク	細川憲一(美術家,絵画)	37	展示室
2月20日	アーティスト・トーク	佐々木 健(美術家,絵画)	32	展示室
2月20日	アーティスト・トーク	佐々木加奈子(美術家,写真・映像)	55	展示室
3月 6日	アーティスト・トーク	安彦文平(美術家,絵画)	56	展示室
3月 6日	アーティスト・トーク	鹿野 護(美術家,映像)	40	映像室
	特別展展示解説			
5月29日	「ルートヴィヒ美術館所蔵ピカソと20世紀美術の巨匠たち」	当館学芸員	60	展示室
6月12日	「ルートヴィヒ美術館所蔵ピカソと20世紀美術の巨匠たち」	当館学芸員	90	展示室
7月 3日	「ルートヴィヒ美術館所蔵ピカソと20世紀美術の巨匠たち」	当館学芸員	70	展示室
8月22日	「新しい美術の系譜 国立国際美術館(大阪)の力作」	当館学芸員	50	展示室
9月26日	「新しい美術の系譜 国立国際美術館(大阪)の力作」	当館学芸員	50	展示室
10月30日	「孤高の画家 長谷川瀧二郎展」	当館学芸員	40	展示室
11月20日	「孤高の画家 長谷川瀧二郎展」	当館学芸員	35	展示室
12月 4日	「孤高の画家 長谷川瀧二郎展」	当館学芸員	30	展示室
	常設展(特集企画展)展示解説			
4月25日	「絵本原画 黄金の1960年代」	当館学芸員	15	展示室
5月16日	「絵本原画 黄金の1960年代」	当館学芸員	20	展示室
8月 7日	「写真家ベンジャミン・リーの見た彫刻家佐藤忠良」	ベンジャミン・リー(写真家) 、当館学芸員	40	展示室
	常設展(小企画展)展示解説			
4月25日	「洋画家 杉村悖」	当館学芸員	5	展示室
5月23日	「洋画家 杉村悖」	当館学芸員	23	展示室
6月27日	「洋画家 杉村悖」	当館学芸員	8	展示室
7月25日	「人間を描く・つくるー人間へのまなざし」	当館学芸員	0	展示室
8月22日	「人間を描く・つくるー人間へのまなざし」	当館学芸員	7	展示室
9月26日	「人間を描く・つくるー人間へのまなざし」	当館学芸員	8	展示室
10月24日	「洲之内コレクション」	当館学芸員	5	展示室
11月28日	「洲之内コレクション」	当館学芸員	3	展示室
12月19日	「洲之内コレクション」	当館学芸員	14	展示室
1月23日	「よみがえる岸本清子」	当館学芸員	5	展示室
2月27日	「よみがえる岸本清子」	当館学芸員	8	展示室
計			1,337	

カ 公演会
第6-8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	ミュージアムコンサート		人	
6月12日	「もうひとりのパブローカザルスとの対話」	朝吹元（横浜シンフォニエッタ首席チェロ奏者）	180	エントランスホール
6月19日	「第4回仙台国際音楽コンクール出場者によるミニコンサート」	佐藤圭奈, ゴウ 芽里沙, 法貴彩子, シュエングダウ・ウォン	300	エントランスホール
	ジャズ・イン・ミュージアム			
9月12日	ジャズ・イン・ミュージアム	北村大沢楽隊	86	アリスの庭
	クラシック・イン・ミュージアム			
12月18日	中川賢一ピアノコンサート「幼子に注ぐ20の眼差し」	中川賢一	195	エントランスホール
計	4企画		761	

キ ハイビジョンギャラリー
第6-9表

実施月	事業内容	受講者数
		人
4月	パリで見られる19世紀フランス美術Ⅰ /名曲美術館・エルミタージュ美術館Ⅰ	229
5月	パリで見られる19世紀フランス美術Ⅱ /名曲美術館・エルミタージュ美術館Ⅱ	274
6月	セーヌ川美術紀行	199
7月	連作の魅力/銀河の魚	322
8月	おくのほそ道	206
9月	日本絵画の諸相 /名曲美術館・ウィーン美術史美術館Ⅰ	145
10月	人物画の名品 /名曲美術館・ウィーン美術史美術館Ⅱ	236
11月	オルセー美術館 /黄金の落日・画家ルノワールの生涯	222
12月	日本の絵画と聖と俗/エミール・ガレ	118
1月	印象派展覧会	151
2月	日本の巨匠たち/FERRARI OF THE ART	148
3月	19世紀の画家たち/ニューヨーク空中散歩	35
計		2,285

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作作品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6-11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー		合 計		
	貸付日数	貸付日数	貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	6	12	18	2	1,100
5月	5	0	5	1	482
6月	14	20	34	5	1,574
7月	21	21	42	4	5,422
8月	12	12	24	4	1,821
9月	24	13	37	5	5,253
10月	26	20	46	3	6,136
11月	24	24	48	4	3,745
12月	17	17	34	4	2,011
1月	11	6	17	2	3,803
2月	23	23	46	4	1,863
3月	10	6	16	3	1,213
計	193	174	367	41	34,423

※企画が月をまたがる場合は前月分とする。

ク 図書室利用状況
第6-10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオブース利用者数
	日	人	人
4月	24	162	0
5月	26	259	0
6月	26	296	4
7月	27	339	5
8月	26	415	3
9月	26	265	0
10月	27	210	2
11月	25	189	0
12月	20	144	0
1月	17	123	1
2月	24	161	2
3月	10	65	0
計	278	2,628	17